

録する。得点欄の最初の数字は、交代を行ったチームの得点である。

二人のリベロ間で交代が行われた場合：コートに入るリベロの番号を“Lib”欄に記入し、“Rep”欄は空白のままにしておく。その際の得点については、前述のとおり記録する。

例	A		
	Lib	Rep	Score
①	19	6	0 : 0
②	19	6	4 : 3
③	5	8	4 : 4
④	19		5 : 4
⑤	19	8	10 : 7

記入例：チームAには19番と5番の二人のリベロがいる。

- ① 点数が0 : 0の時にリベロ19番が6番の競技者と交代した。
- ② 4 : 3の時に6番はリベロ19番と交代してコートに戻った。
- ③ 4 : 4の時にリベロ5番が8番の競技者と交代してコートに入った。
- ④ 5 : 4の時に二人のリベロ間で交代が行われ、リベロ19番がコートに入った。
- ⑤ 最終的には10 : 7の時に8番の競技者がリベロ19番と交代してコートに戻った。

(解説)

訂正（記載ミス、リベロの交代が訂正されたとき、交代が認められなかったとき）
の場合は、記載した行を2本線で消し、新たにに次の行に記載する。

3.2 病気・負傷・プレーの調子が悪いなどのためにリベロ・プレーヤーの再登録をする場合は、新しいリベロの番号を用紙の下部にある欄に記載しなければならない。

例えば：Aチームで一人だけのリベロが何らかの理由で競技続行ができなくなった場合、再指名したリベロの番号を次のように記録しなければならない。

(Aチームが、第4セット、得点9 : 5のとき、No. 7をリベロ・プレーヤーとして再指名した)

Team A : Libero(s) No. <u>19</u> / <u>5</u>
Re-Designation :
No : <u>7</u> Set : <u>4</u> Points : <u>9</u> : <u>5</u>

以上の記入方法は1セットから4セットまでは同様である。

3.3 最終セット（第5セット）の場合

- a) トスの後に、アシスタント・スコアラーは“SET 5”の枠の下の空欄に、それぞれのチームのコートに対応するAまたはBを記入する。左側のコートでプレーするチームを左側の枠内に記入し、右側でプレーするチームを真ん中の枠内に記入する。
- b) アシスタント・スコアラーは、SET 5と記された最初の二つの区分を使い、1セットから4セットまでと同じ方法で記入する。
- c) 8点でチェンジ・コートの際、アシスタント・スコアラーは、さらに右側にある3番目の区分を使い、それまで左側の第1番目の区分に記載されたチームのリベロの交代を記録し続ける。

IV. 試合後

1. アシスタント・スコアラーは、シートの下部にある欄に署名する。
2. アシスタント・スコアラーは、シートを審判員に提出し、確認を受ける。その後、リベロ・コントロール・シートは記録用紙（原本）に添付されなければならない。